

## 内閣人事局と公務員労働組合連絡会とのやりとり（概要）

日 時 令和元年10月9日（水）15:00～15:20  
場 所 合同庁舎8号館 共用会議室  
出席者 先方）吉澤事務局長 外14名程度  
当方）堀江人事政策統括官 外6名  
案 件 本年の人事院勧告・報告等に関わる要求書に対する中間回答

### 公務員連絡会

8月7日に当時の宮腰担当大臣に提出した要求書について、現段階の検討状況をお聞かせ願いたい。

### 内閣人事局

8月7日に提出された要求書について、本日までの検討状況を回答する。

去る8月7日に人事院から国家公務員の給与についての報告及び勧告があったことを受け、8月8日に第1回の給与関係閣僚会議が開催されたところ。本年の給与改定の取扱いについては、労働基本権制約の代償措置の根幹を成す人事院勧告制度を尊重すると  
の基本姿勢の下、国政全般の観点から検討を進めているところであり、早急に結論が得られるよう努力してまいりたい。

国家公務員の定年の引上げについては、人事院の意見の申出も踏まえつつ、国民の理解が得られるよう、政府として更なる検討を重ね、結論を得てまいりたいと考えている  
ところであり、その際、皆様も含めた関係者の意見も聞きつつ、進めてまいりたい。

### 公務員連絡会

「人事院勧告制度の尊重」は当然のことであるが、「国政全般の観点」とどう整合する  
のか。

### 内閣人事局

国家公務員法の原則に、「職員の給与等の基礎事項は社会一般の情勢に適応させる」と  
いうものがある。労働基本権制約の代償措置である人事院勧告制度もその重要要素の一  
つであり、これを基本方針としつつ、社会一般の情勢も踏まえ、全体的な判断をするとい  
うのが論理的な建付けである。そういった検討を給与関係閣僚会議で行い、人事院勧告  
の取扱い方針を決定しているもの。

### 公務員連絡会

政府の検討の結果、人事院勧告どおりの給与改定を行わないということもありうる  
ということか。

### 内閣人事局

現在、人事院勧告制度の尊重を基本姿勢に検討しているところであり、近日中に取扱  
いを決定したい。

#### 公務員連絡会

「国政全般の観点」の定義について、過去、内閣人事局は「社会経済情勢や財政事情」と回答している。そう認識して良いか。

#### 内閣人事局

その通りである。

#### 公務員連絡会

近年、特に昨年から今年にかけて、その「社会経済情勢と財政事情」に、人事院勧告の取扱いに影響を及ぼすほどの大きな変化はあったか。

#### 内閣人事局

給与関係閣僚会議において、関係閣僚が判断するもの。内閣人事局としては、人事院勧告の完全実施に理解を得るべく作業している。

#### 公務員連絡会

本年の人事院勧告において、再任用職員のみ、一時金が据え置きであることに対する見解如何。

#### 内閣人事局

人事院において、一定のルールに基づいて算出した結果である認識している。特段、政府として対応は考えていない。

#### 公務員連絡会

再任用職員制度は、民間の状況、定年前職員の給与、年金など、様々な情勢を勘案して設計されたと記憶している。当時と現在とでは状況が大きく異なる上、現在は高齢期職員の能力、経験をしっかり活用するという政府方針がある。心情的な指摘になってしまうが、今の状況では再任用職員のモチベーションが上がらないのではないか。

#### 内閣人事局

心情は理解するが、制度が一定のルールに基づき、運用されているもの。政府として、特に対応する予定はない。

#### 公務員連絡会

非常勤職員の勤勉手当について、ほぼ全ての非常勤職員に対し措置されていると認識しているが、その水準等が今回（の人事院勧告を受けて）どうなるのか、懸念している。各府省の予算の範囲内で対応するものであり、我々が各組合で対応することは当然として、何か問題意識はお持ちか。

#### 内閣人事局

非常勤職員の処遇改善については、当局としても過去、様々な取組みを行ってきたところ。一方、各府省により対応にバラつきがあることも事実であり、引き続き、政府全体として適切な処遇を確保するため、努力してまいりたい。

#### 公務員連絡会

公務員の定年の引上げについては、2017年に初めて骨太方針に記載されたと記憶しているが、何故、検討に2～3年もかかるのか。検討経緯、現在の状況如何。

#### 内閣人事局

毎年、検討段階は着実に進んでいると認識している。現在は、法案の提出を見据え、具体的な内容を検討している段階。

#### 公務員連絡会

骨太方針における記載箇所について、経済成長に関する項目から行財政改革に関する項目に移ったが、取扱いに変更があったのか。

#### 内閣人事局

特段の変化はない。

#### 公務員連絡会

2011年の意見の申出は実現しなかったが、今回、検討はしたが実施しないということになれば、大問題である。

#### 内閣人事局

今回は意見の申出に先立って、「定年の引上げについて検討する」という政府方針があり、ご心配には及ばない。

#### 公務員連絡会

今回は、政府の要請に応じて人事院が意見の申出を行ったという点で、前回とは全く状況が異なると認識している。

今国会に法案を提出する予定はあるか。

#### 内閣人事局

法案については現在準備中であり、今国会に提出する予定はない。

#### 公務員連絡会

今国会に提出されないことは極めて遺憾ではあるが、少なくとも、次期通常国会に法案を提出すべく、最善の努力をお願いしたい。

#### 内閣人事局

様々な具体的な内容について検討している段階であり、現段階で提出時期を明言することはできないが、しっかり努力してまいりたい。

#### 公務員連絡会

具体的なスケジュールや、退職手当についてなど、この場で議論すべき様々なテーマを、本日議論できていない。然るべきタイミングで、しっかりと議論させていただきたい。

#### 内閣人事局

本件が皆様の重大な関心事項であることは理解している。然るべきタイミングで、また皆様のご意見をお聞きしたい。

#### 公務員連絡会

最終回答の際には、大臣から、本年の人事院勧告の取扱いについて、完全実施と速やかな法案提出、成立をはかるという覚悟を含めた回答がいただけると認識している。また、定年引上げについて、この場での議論を踏まえた最終的な回答を大臣からいただくことを求め、終わりとしたい。

－ 以 上 －

文責：内閣官房内閣人事局（先方の発言については未確認。）